

予防接種名	対象年齢 (標準的な接種期間)	接種回数等 (標準的な間隔)	
ロタウイルス (2つのワクチンから1つ を選んで接種する)	【ロタテック】 生後6週～32週 (初回接種は生後2か月～14週6日まで)	27日以上の間隔をあけて3回	
	【ロタリックス】 生後6週～24週 (初回接種は生後2か月～14週6日まで)	27日以上の間隔をあけて2回	
小児用肺炎球菌 ※	生後2か月～60か月未満 (生後2か月～7か月未満に接種開始)	初回	27日以上あけて3回 (医師が認める場合は20日)
	生後12か月～60か月未満 (生後12か月～15か月未満)	追加	生後12か月以降に初回終了後 60日以上あけて1回
B型肝炎	1歳未満 (生後2か月・3か月・7～8か月)	27日以上の間隔をあけて2回接種し、 1回目から139日以上の間隔をあけて3回目を接種	
【五種混合】 ジフテリア 百日せき・破傷風 ポリオ・ヒブ	生後2か月～90か月未満 (生後2か月～7か月未満)	1期 初回	20日以上あけて3回 (20日～56日の間隔)
	生後2か月～90か月未満 (生後6か月～18か月未満)	1期 追加	1期初回終了後 6か月以上あけて1回
【二種混合】 ジフテリア・破傷風	11歳以上13歳未満 (11歳)	2期	1回
B C G	1歳未満(生後5か月～8か月未満)	1回	
水痘	生後12か月～36か月未満 (生後12か月～15か月未満)	初回	1回
	生後12か月～36か月未満	追加	初回接種終了後、3か月以上あけて1回 (6か月～12か月の間隔)
麻しん風しん	生後12か月～24か月未満	1期	1期2期ともに1回 1期はできるだけ早い時期に接種すること
	5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間	2期	
日本脳炎	生後6か月～90か月未満 (3歳)	1期 初回	6日以上あけて2回 (6日～28日の間隔)
	生後6か月～90か月未満 (4歳)	1期 追加	1期初回終了後6か月以上あけて1回 (概ね1年の間隔)
	9歳以上13歳未満 (9歳)	2期	1回
	平成17年4月2日～平成19年4月1日生まれの 20歳未満	特例 措置	1期または2期の不足回数分
子宮頸がん (HPV)	小学6年生～高校1年生 に相当する女子 (中学1年生)	【サーバリックス(2価ワクチン)】 3回(0・1・6か月後に3回接種)	
		【ガーダシル(4価ワクチン)】 3回(0・2・6か月後に3回接種)	
		【シルガード9(9価ワクチン)】 1回目の接種を15歳までに接種する場合は2回 (0・6か月後に2回接種) 1回目の接種を15歳以降に接種する場合は3回 (0・2・6か月後に3回接種)	
	平成9年4月2日～平成21年4月1日までの 女子のうち、令和4年4月～令和7年3月に 1回以上接種しているが、2回又は3回の 接種が完了していない人。	経過 措置	上記のうち、未接種の回数分

標準的な接種期間・間隔とはその病気の特徴から最も適切と考えられている接種時期のことです。

※小児用肺炎球菌ワクチンは、接種開始年齢によって接種回数が異なります。